

第 2 2 回 北海道高等学校バスケットボール新人大会

大会展望（男子の部）

平成 2 2 年 2 月 5 日から 7 日にかけて、北海道立総合体育センター（きたえーる）をメイン会場として標記大会が行われる。参加校はそれぞれ各地区の予選を勝ち抜いた、男子 3 2 女子 3 2 校の計 6 4 チームである。

第 1 シード男子は札幌地区 1 位代表の恵庭南高校。サイズも有り高い身体能力を生かし攻守の面においても群を抜いていると思われる。第 2 シードでは函大有斗、札幌地区の大麻、旭川地区代表 1 位の旭川大学高校が激戦になることと思われ、第 3 シードでは、インターハイ出場の東海大四高校、帯広地区代表 1 位の白樺学園高校をはじめ札幌平岸高校、市立函館高校が激戦となり熾烈なシード権争が予想される。、第 4 シードでは、札幌東高校、旭川地区 2 位代表の旭川西高校がベスト 8 を掛け、更にはシード権争いに絡むこととなると思われる。参加する各高校がベスト 4 のシード権や優勝を目指しており、今大会において各ブロックで熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がる事が予想される。

大会展望（女子の部）

第 1 シードは 1 2 月のウィンターカップで全国 3 位と活躍した札幌山の手高校。U - 1 代表 8 メンバー本川や、昨年からチームの中心となっている P G 町田、1 年生ながら U - 1 6 代表メンバーで期待の大型新人長岡を擁し優勝候補筆頭である。第 2 シードは、高さは無いものの粘り強いディフェンスでここ数年連続で決勝に進んでいる札幌地区 2 位の創成高校。第 3 シードはインターハイ道予選 3 位の旭川藤高校、第 4 シードは帯広地区 1 位の帯広南商業高校、以上 4 チームがシードされ、開催地区札幌からの 9 チームを含む 3 2 チームで優勝が争われる。それぞれの山でシードチーム以外で注目を集める場所としては、第 1 シードの山では北星女子学園と帯広大谷の好カードが 1 回戦から展開される。第 2 シードの山では、近年徐々に力をつけてきている室蘭海星や札幌ベスト 4 のとわの森三愛が上位を狙う。第 3 シードの山には函館 1 位の函大柏稜が入り、旭川藤とのシード権争いも見応えがあるだろう。第 4 シードの山では札幌北斗や旭川龍谷などが帯南商の C 井斎の高さにどう対抗するかなど、どのブロックも目が離せない熱い戦いが繰り広げられる。